

平成 3 1 年 1 月 2 9 日

広 報 広 聴 委 員 会

阿久根市議会

1 会 議 名 広報広聴委員会

2 日 時 平成31年1月29日（火） 10時00分開議
12時27分散会

3 場 所 第2委員会室

4 出席委員 白石純一委員長、渡辺久治副委員長、西田数市委員、
仮屋園一徳委員、濱崎國治委員

5 事務局職員 議事係 大漣 昭裕

6 会議に付した事件

・議会だより第200号（平成31年2月15日発行）について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

◎議会だより第200号（平成31年2月15日発行）について

白石純一委員長

広報広聴委員会を開会いたします。

本日は議会だより200号、2月15日発行の編集を行います。

休憩に入ります。

（休憩 10：01～12：14）

白石純一委員長

それでは休憩前に引き続き、委員会を再開します。

それでは今回の決定事項として、表紙からですが、表紙については発刊50周年200号というリボンを「あくね市議会だより」のすぐ下の真ん中に持ってきてはどうかと。それも含めて他の写真とのバランスを考えてレイアウトを印刷会社とも協議させてください。できた案については皆さんにメール等で配信して意見を伺いたいと思います。

あとですね、今、こちらの目次については、今この4つを、これまでの例に倣って4つをしてまして、今まで必ず「一般質問 議員が市政を問う」というので何ページ出てたんですけども、それは毎回必ずあることなので、あえて目次からは要らないのかなという考えで外しましたけれども、いいでしょうかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

では、そのようにしたいと思います。そして、写真については、昭和44年の市報からスキャンをして数枚、レイアウトについてはやはり見やすく、目次の字が読みやすいように差し替えとか場所をずらしてレイアウトを決めたいと思います。

タイトルについては、この200号については「あくね市議会はいま」ということでやらせていただいて、201号については現議員の皆様への意見を聞き、202号以降については新たな議会構成に申し送りをするということにしたいと思います。

次に、めくって2ページ、3ページですが、2ページ目では4行目から5行目、「1月に開催された臨時議会で」、そしてその項目の一番後ろに「（6・7・10ページ参照）」、指定管理者のところには「平成31年4月1日を始期とし、「にぎわい交流館阿久根駅」は株式会社あくねや、「市子ども発達支援センターこじか」は社会福祉法人青陵会、「阿久根大島公園」は株式会社日本水泳振興会を指定管理者として指定しました」とします。

次に29年度決算ですが、3行目「閉会中に審査していた平成29年度の一般会計」で、本文の後ろから2行目の「本定例会で認定しました」。一番下の段、専決処分、「市道ガードレールのペンキ塗装時に車両汚損」、人事で一番最後の「が再任されました」。

3ページ目の住民投票の本文の一番後ろ、4ページ参照の（4）から段落を変える。写真については提案者とこれから選んでいきたいと思います。

西田数市委員

請願のところが。

白石純一委員長

ごめんなさい、失礼しました。請願の4行目「提案者を参考人として意見を聴取し」。4ページに入ります。4ページ目の「渡辺久治議員 提案理由要旨」の白抜きの部分ですけど、それと同じ様式に下のほうも合わせると。で、竹原信一議員に対する問責決議案のバックを5ページのバックの色と合わせる。

6 ページ目は各項目ごとに背景色をつける。そして、タイトルである「原発住民投票条例」とか「竹原信一議員への問責決議」等のタイトルは赤字にすると。

9 ページ、2 段、ふるさと納税の課長の答弁のところで「返礼品の返礼率を11月から3割にした」。

10 ページは、一番上の調査特別委員長報告の1 段落目の最後のほう「委員からの主な意見」で四角があって、その部分も下の青いバックと同じ色にすると。真ん中の市議会議員選挙を前にというところですが、右側の「2 「時候の挨拶・当選御礼の挨拶」にも制限が」のピンクのバックの下に米印で漏れていた米印の解説を入れる。総務省のホームページのとおりです。10 ページのベルマークのところには、2 段落の終わりに「12月、千円分のインクカートリッジを阿久根中学校にお届けしました」という文章を入れます。

11 ページからの一般質問では、11 ページの写真のキャプションに「私が」を加えると。

13 ページの竹原信一議員の名前の後ろに米印をつけて、そのすぐ下に米印「同議員は12月16日付けで自動失職しました」。

続いて16 ページに飛びます。16 ページの右上の写真は縦長に伸ばしているのはもとに戻す。バンク登録第1 号の空き家は、写真は明るく。ただし既に住民が入っているようなので、これを出していいか執行部に確認します。文章ですが、この答えのところの緑文字は黒文字にして、問のほうは黒い太文字にします。あるいはよりわかりやすく色の変更が必要であれば、それも検討します。公共施設のところ、3 段目の後ろから3 行目「今後民間事業者と」というふうに修正します。4 段目「問 阿久根高校跡地はどういう状況か」のところで、答えの7 行目、「具体的な検討が」にします。一番下の段、図書館のところの答え「実施設計」にします。

17 ページの害獣駆除の一番最後は農政課ではなく水産林務課、教育のところで問いの2 段目「検討しているか」、その答えの教育総務課の後ろから4 行目、5 行目「意見交換も行っている」。

続いて18 ページ、表紙の下に昭和何年何月号とありますが、これを表紙の上に持っていくと。そして右側の青文字の要旨は間隔を詰める。京田道弘さんのインタビュー記事の〇〇歳はできれば名前の下に持って来ると。経歴のところは「農協役員を経て」とする。一番下の段、後ろから4 行目「腐心してもらいたい」。岩下千花さんのところは、「東京育ちで、高校から両親とお母さんの故郷、阿久根の山下へ」。洲崎篤さんの写真は、一番左に持ってくる。経歴の45歳の次から段落替え。「兄含む3 人が乗り組む智実丸で、うるめいわし」。

次に20 ページは、特に案のとおりです。

以上のように決定したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

今回の修正等については、校正し業者に提出したいと思います。校正後の確認等については委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決しました。

このほか委員から何かありませんか。

ちょっと休憩に入ります。

(休憩 12:25～12:26)

白石純一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開いたします。

ほかになければ、広報広聴委員会を散会いたします。

(散 会 12時27分)

広報広聴委員会委員長 白 石 純 一